

腹腔鏡下腎摘除術（火曜日入院・水曜日手術）を受ける患者様へ

ID:

患者氏名：

様

【患者様用クリニカルパス】

	入院当日		(手術前日)		手術当日		術後1日目		術後2日目		術後3日目～5日目		術後6日目～9日目（退院）			
	月 日				手術前		手術後		月 日		月 日		月 日～ 月 日		月 日～ 月 日	
目標	入院から退院までの経過がわかる。				手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。				痛みのコントロールができています。 手術創に出血や感染がない。						退院後の過ごし方がわかる	
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。 				医師から手術の説明を行います。承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。看護師より手術のオリエンテーションを行います。 				ご家族に医師から手術後の説明をします。		なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。痛い時は我慢しないで教えて下さい。 		1日に1000～1500mLの尿量を目安に,1500～2000mLの水分を摂りましょう。（夕食後からは控えめに） 		退院時指導をおこないます。（①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう）	
治療処置点滴	午後から麻酔科の診察があります。						手術中から点滴が続きます。		点滴を行います。10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。							
検査							血液検査、レントゲンがあります。  									
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。）		20時にマグコロールP 21時にセンノシドという下剤を内服します。		術前に常用薬を指示通り内服します。				水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 							
生活行動安静度	特に制限はありません 				____時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にさせていただきます。		ベッド上で安静にさせていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。		歩行ができるようになります。初回歩行は看護師が付き添います。		特に制限はありません。 					
排泄					____時頃、浣腸をします。		手術室で尿の管とお腹に管が入ってきます。		医師の許可が出たら、尿の管とお腹の管が抜けます。							
清潔	シャワー浴ができます。 				病衣を来て医師・看護師と一緒に手術室に行きます。				体を拭きます。 		お腹に管が入っている間は体を拭きます		お腹の管が抜けたらシャワー浴ができます。 			
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて、治療食をお出しすることもあります。手術前日夕まで低残渣食になります。手術に向けて夕食後は何も食べないでください。水分を飲むことはできます。 				何も食べられません。____時以降水分を飲むことができません。		水分を摂ることはできません 口が乾いたら教えてください		医師の許可が出たらお昼頃より水分を飲んでいただきます。		医師が診察し許可が出たら食事が開始となります。お粥から徐々に米飯になります 		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。			
その他					付き添いは必要ありません。		痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。						退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。			